キャラクター名
蛇ノ目橙之（ジャノメ-ダイスケ）

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー ウロボロス	ワークス	UGN支部長A	カヴァー	UGN支部長
オプショナル		年齢	20	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	憎悪	初期侵食率	37 %
出自	犯罪者の子	経験	敵性組織	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	0			4
感覚	1	0	0			1
精神	3	0	0			3
社会	1	0	0			1

HP	31
行動値	5
(非装備時)	5
戦闘移動	10
全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚			意志	4		調達	6	
運転：	2		芸術：			知識：レネゲイド	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
炎陣（弱火）		21	21			炎陣、氷盾、
炎陣（弱火）100%		26	26			炎陣、氷盾、
炎陣（中火）		46	21	25（HPダメ軽減）		炎陣、氷盾、雲散霧消
炎陣（中火）100%		56	26	30（HPダメ軽減）		炎陣、氷盾、雲散霧消

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネUGN幹部	
コネ；情報屋	
ジェラルミンシールド	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：守護者	P	N		
シナリオロイス：薬王寺結希	P 誠意	N 隔意		
PC間ロイス：赤波澪	P 有為	N 不安		
影山榊	P 懐旧	N 猜疑心		
鈴ちゃん	P 好奇心	N 憐憫		
要君	P 信頼	N 憐憫		
白亜ちゃん	P 感服	N 不信感		

最大財産P:	14	残り財産P：	4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
炎陣	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果：	カバーリング。メインプロセス一回							
氷盾	3	2	オート	至近	自身	自動		
効果：	ガード値+lv×5							
雲散霧消	5	4	オート	至近	範囲選	自動		
効果：	HPダメージ-［lv×5］							
氷雪の守護	3	3	オート	至近	自身	自動		
効果：	ダメージ-［lv+1］D。ラウンド一回							
原初の赤：アドヴァイス	1	5	メジャー	視界	単体	自動		
効果：	メジャーのC値-1（下限6）判定ダイス+Lv個							
原初の白：マグネットムーブ	1	5	イニシアチブ	Lv*10m	単体	自動	80%	
効果：	自身のエンゲージまで引き寄せる。シーン一回。浸食基本値+3							
吹雪の守護	1	2	オート	至近	範囲選	自動	80%	
効果：	吹雪の守護を範囲（選択）に							
イージーフェイカー	★	1	メジャー	視界		自動		
効果：	タッピング・オンエア（無線傍受と放送）							
まだらの紐	★	1	メジャー	視界		自動		
効果：	影に知覚能力を持たせる							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

歳に似合わぬ穏やかさを持つ青年である。
学校には通ったことがないが、FH時代やUGNに入ってからも自ら勉強し続けたため頭は良い方。
UGNの研究分野に興味があり、特にレネゲイドの変質について探究したいようだ。
FHチルドレンだった過去は知る人ぞ知る事実としてUGN内で認知されている。そんな彼の事を良く思わないものは口を揃えて言う。『蛇ノ目はFHのスパイだ』と。異色の経歴、早すぎる出世、どこか浮世離れした存在感がそうさせるのか。
FHとの抗争で一度もFHのチルドレンやエージェントを傷付けたことがないことも疑惑の種として持ち出される。
 やはり彼は裏切り者なのか
その答えは彼に会った君自身が出してほしい。

●蛇ノ目橙之(PL:ちもちゃん)
さて君が物語を始めるにはまず目の前の扉を開いてもらおうか。
眼前の支部長室へとつながる大きな扉だ。

ギィーーと重い音を立てて開いたその扉の先にいた少女の背中はあまりに小さかった。

『……貴方が新しく就任する支部長の蛇ノ目橙之さんですね、噂はかねがね伺っています。
名乗り遅れましたね。
私は一時的にT都S区の支部長代理を任されていた薬王寺 結希と言います。引継ぎ期間の少しの間ですが、宜しくお願いします。』

そう言ってペコリと可愛らしいお辞儀をした少女の微笑みが君に戦いの始まりを告げる。